Broadmedia

Business report

株主通信

2020年度／第25期 決算のご報告

2020.4.1 → 2021.3.31

BROADEN THE BORDERS OF MEDIA

ブロードメディア株式会社

証券コード：4347

トップインタビュー

ポストコロナ時代の変化にも適応して、成長をめざしてまいります。

代表取締役社長　橋本 太郎

Q 2020年度についてお聞かせください

2020年度はコロナ禍の影響もあって、前年度に比べて減収減益となりました。売上高は4%の減収、また営業利益は5%の減益に留まりましたが、経常利益と純利益は、受取保険金がなかったこと、また前年度に発生した訴訟の解決金や法人税の還付がなかったこと、さらに第3四半期末にクラウドソリューションの減損を行ったことも影響して大幅な減益となりました。

セグメント別の業績では、「教育」が大幅な増収増益になりましたが、「スタジオ・コンテンツ」は減収減益で赤字が拡大し、「放送」は減収微増益、「技術」は黒字でしたが減収減益となりました。また、経営統合に伴う費用も計上しました。

2020年度は、業績面では厳しい年でしたが、その一方で経営体制を強化することができた年でした。

2020年4月に子会社6社を合併した経営統合は、親子間および子会社間の垣根を一気に取り払いました。現在、長年の課題であった「業務の効率化」、「人材交流」、「協業による新規事業の創出・育成」、「管理レベルの高度化」などを推進しています。既に一部で成果が出始めており、このまま努力を継続することで、業績向上とコンプライアンス対策強化などにつなげていきたいと思います。

また、9月に減資を行って純資産の構成を変更しました。減資を行った目的は、利益準備金をプラスにして、機動的に株主還元を行えるようにすることです。その結果、2020年度中の株主還元として、2020年11月に160万株（自己株式を除く発行済株式総数に対する割合2.05%）の自己株式を取得しました。

（単位：百万円）

	2019年度	2020年度	増減額	増減率
売上高	11,506	**10,991**	△515	△4%
営業利益	505	**478**	△26	△5%
経常利益	627	**476**	△150	△24%
純利益	411	**151**	△260	△63%

Q 2021年度の通期業績予想について教えてください

2021年6月24日に、当社の連結子会社である株式会社釣りビジョンが原告となり、東京地方裁判所において係争中でありました架空取引被害に基づく損害賠償請求訴訟について、和解が成立いたしました。

過去3年以上の長きにわたりご心配とご迷惑をおかけしてきましたが、当該和解により、2021年度第1四半期において、解決金3億5千万円から訴訟費用等を差引いた残額を特別利益に計上いたします。

和解が成立する前の段階では、2021年度の通期業績予想は、売上高120億円、営業利益6億円、経常利益6億円、純利益4億円を見込んでいましたが、和解による特別利益の発生によって純利益が増加する見込みです。増加額については現在精査中であり、今後業績予想の修正が必要な場合には速やかに公表いたします。

(単位：百万円/2021年4月28日発表)

	2020年度実績	2021年度通期業績予想	増減額	増減率
売上高	10,991	**12,000**	↗ 1,009	9%
営業利益	478	**600**	↗ 122	26%
経常利益	476	**600**	↗ 124	26%
純利益	151	**400**	↗ 249	165%

セグメント	業績予想	内容
教育	増収 増益	●横浜キャンパス等、新たに拠点も拡大し、さらなる入学生徒数の増加を見込む ●eスポーツの成長も見込む
スタジオ・コンテンツ	増収 収益改善	●エンタメ・情報サイトへの広告出稿数や広告単価の改善を見込む ●日本語吹替制作事業の受注増加を見込む
放送	増収 減益	●スポンサー収入の回復やイベント開催による増収を見込む ●釣りビジョンVODの積極的なプロモーション活動
技術	増収 増益	●CDN（アカマイ）サービスの拡大を見込む ●CMオンラインサービスや配信サービス（デジタルシネマ）の成長を見込む
全社費用	費用増	●積極的なセキュリティ対策やグループ統合により生産性・効率化向上に必要な投資を見込む

Q 譲渡制限付株式報酬制度の導入の意図を教えてください

正社員と契約社員に対して、譲渡制限付株式報酬として当社株式を付与しました。経営統合によって、旧子会社6社の社員が当社の直接の社員になりましたので、これを機に全社員に当社株式を付与して、精神的にも経済的にも「新生ブロードメディア」="One Broadmedia"を実感してもらいたいと考えました。今後は"One Broadmedia"として、企業価値向上のモチベーションを高め、株主の皆様との価値の共有を進める所存です。

Q あらためて株主還元の実施についておたずねします

先ほどお話ししたように、2020年度は自己株式160万株の取得を行いましたが、期末配当は無配とさせていただきました。

2021年度は、しっかりとした利益を上げて株主還元を実施したいと考えております。方法や金額などにつきましては、状況の推移を見たうえでの決定になりますので、現時点では配当は未定とさせていただきます。当社は、今後も必要な投資とのバランスを考慮しながら、積極的に株主還元を検討してまいります。

Q 株式併合の狙いについて教えてください

2021年10月1日をもって、普通株式10株につき1株の比率で株式併合を実施する予定です。当社株式の投資単位を、東京証券取引所の有価証券上場規程において望ましいとされる適切な水準に調整することにいたしました。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします

2021年度は、先ずは足元の業績を回復させて株主還元を行うことをめざします。そのうえで、今後の成長を担う事業の創出と育成を強化してまいります。

どんな嵐もいつか止みます。やがて訪れるポストコロナ時代においては、社会全体が世界中で大きく変化すると予想されています。企業に関して言えば、より倫理的に行動し、全てのステークホルダーのための経営を要請されると考えています。当社は、その変化を前向きにとらえて歓迎しています。

当社には「質の高い教育をみんなに」「海の豊かさを守ろう」「陸の豊かさも守ろう」というSDGsと同様の想いで、長い時間をかけて教育事業（16年間）や放送事業（24年間/釣りビジョン）を営んできたレガシーがあります。その良き伝統をさらに発展させて、ポストコロナ時代に活かしていきたいと思います。

当社の企業理念は、「創造力が生み出す優れた作品やサービスを広く社会に普及させ、より豊かなコミュニティーの形成・発展に貢献する。」ことです。この企業理念のもと、当社は、ポストコロナ時代の変化にも適応して成長をめざしてまいります。

また、今後なお一層コンプライアンス対策を強化し、犯罪被害を未然に防ぐ体制の構築と維持に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2020年度　決算ハイライト

売上高

（百万円）

営業利益

（百万円）

経常利益

（百万円）

親会社株主に帰属する当期純利益

（百万円）

連結貸借対照表

（百万円）

連結キャッシュ・フロー計算書

（百万円）

株式併合について

2021年10月1日に、10株を1株に併合する株式併合を実施いたします

投資単位の水準を、東証の有価証券上場規程において望ましいとされている「5万円以上50万円未満」に調整し、資本運営の柔軟性を高めてまいります。

ご注意事項
・単元株式数は100株のまま変更ありません。議決権は本株式併合後のご所有株式数100株につき1個となります。
・単元未満株式はお取引に制約が生じる場合がございます。単元未満株式の買取制度がございますので、恐れ入りますが、お取引をされている証券会社または裏表紙に記載の当社株主名簿管理人までお問い合わせください。

※2019年度の実績は、新たなセグメント区分に組みかえて表示しています。

教育

売上高
2,297百万円
（前期比16.7%増）

営業利益
596百万円
（前期は377百万円）

売上高の推移 （単位：百万円）

事業・サービス内容

- 通信制高校
  （ルネサンス高校グループ）
- 日本語教育

技　術

売上高
3,282百万円
（前期比5.5%減）

営業利益
304百万円
（前期は449百万円）

売上高の推移 （単位：百万円）

事業・サービス内容

- CDN（アカマイ）サービス
- クラウドソリューション
- デジタルシネマサービス
- ホスピタリティ・ネットワーク
- ネットワーク営業
- その他ソリューションサービス

売上高合計
10,991百万円

スタジオ・コンテンツ

売上高
2,729百万円
（前期比16.3%減）

営業利益
△156百万円
（前期は△137百万円）

売上高の推移 （単位：百万円）

事業・サービス内容

- デジタルメディアサービス
- コンテンツ販売事業
- 制作事業

放　送

売上高
2,681百万円
（前期比4.3%減）

営業利益
319百万円
（前期は292百万円）

売上高の推移 （単位：百万円）

事業・サービス内容

- 釣り専門チャンネル「釣りビジョン」
- 「釣りビジョンVOD」

TOPICS 2021年4月、ルネサンス高校グループが「横浜キャンパス」を開校！ 4拠点目となる「eスポーツコース」も開講！

入学希望者や在校生の増加に伴い、「横浜駅」から徒歩4分のアクセス抜群な場所に、都市型キャンパスとして「横浜キャンパス」を開校しました。2018年に高校として日本で初めて開講した「eスポーツコース」。これまで大阪・東京・名古屋にありましたが、eスポーツの人気が年々高まってきていることからエリアを拡大し、4拠点目となる横浜に、ガレージをイメージした開放的なデザインの教室を設けました。最新ゲーミングPCやゲーミングチェアなどの機材を多数そろえ、eスポーツの全国大会でも好成績をあげている授業を提供しています。

また、eスポーツコースを希望する中学生に人気の「ルネ中等部」も同時開講しています。

TOPICS 『真・三國無双８』および『ぼくは航空管制官4 伊丹』のクラウドゲームアプリを配信中！

2021年4月に株式会社コーエーテクモゲームスの大人気タクティカルアクションゲーム『真・三國無双８』、5月に株式会社テクノブレインの人気航空管制パズルゲーム『ぼくは航空管制官4 伊丹』のクラウドゲームアプリの配信を開始しました。どちらもクラウドゲーム配信技術「Gクラスタ」を用いた、スマートフォン・タブレット向けゲームアプリとして、App StoreおよびGoogle Playで提供しています。すべてのゲームプログラム処理をクラウドサーバー側で行っているため、お使いのスマートフォンやタブレットの端末に大容量データのダウンロードの必要なく手軽に楽しむことができます。

©2018-2021 コーエーテクモゲームス
All rights reserved.
© TechnoBrain CO.,LTD.

CYCLOPS ATHLETE GAMING

NTTドコモ主催の『X-MOMENT』の2つのeスポーツリーグに「CYCLOPS」が参加

NTTドコモ主催のeスポーツブランド『X-MOMENT』が運営している2つのプロリーグ、全世界10億ダウンロードを突破したPUBG MOBILEの国内プロリーグ「PUBG MOBILE JAPAN LEAGUE SEASON 1」と、賞金総額3,200万円が設定された「Rainbow Six Japan League 2021」。こちらの大会に当社の子会社ブロードメディアeスポーツ株式会社が運営するプロeスポーツチーム「CYCLOPS athlete gaming」が参加しています。応援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

X-MOMENT

© NTT DOCOMO, INC. All Rights Reserved.
© Ubisoft
© 2021 KRAFTON, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

「CYCLOPS」が上新電機とスポンサー契約を締結

この度、「CYCLOPS」と上新電機株式会社が、スポンサー契約を締結しました。CYCLOPSは国内外の数々の大会やイベントで実績を重ね、昨年は国内最大規模の大会である「レインボーシックスJapan Championship 2020」で初代王者になるなど、eスポーツ業界全体の発展に大きく寄与しています。大阪に本社を置く上新電機株式会社は、同じ大阪でeスポーツ界を牽引する活躍を見せるCYCLOPSを応援し、eスポーツ業界を更に盛り上げていきたいという両者の想いが一致し、今回の契約に至りました。

CYCLOPS ATHLETE GAMING

Joshin eSPORTS アリーナ上新

株主優待制度のご案内

対象となる株主様に、動画配信サービス「クランクイン！ビデオ」および、電子コミックサービス「クランクイン！コミック」でご利用可能な株主優待ポイントを贈呈します。（1ポイント＝1円相当）

クランクイン！ビデオ　クランクイン！コミック

株主優待ポイントは、パソコンもしくはスマートフォン・タブレットで「株主優待専用サイト」よりお受け取りください。

URL：https://video.crank-in.net/shareholder/

対象となる株主様には、「株主優待のご案内」を同封しています。詳しくはそちらをご覧ください。

対象となる株主様

2021年3月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された1,000株（10単元）以上保有している株主様を対象といたします。

贈呈時期

毎年1回、定時株主総会後に、「株主優待のご案内」をお送りいたします。

株主優待の内容

		継続保有期間	
		1年未満	1年以上※1
保有株式数	1,000株以上 5,000株未満	2,000ポイント	2,500ポイント
	5,000株以上	4,000ポイント	6,000ポイント

※1. 毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載され、かつ前年の3月31日および9月30日現在の当社株主名簿に連続して、同一株主番号で1,000株以上または、5,000株以上で記載された株主様といたします。
※2. 株主優待ポイントをご利用いただくためには、「クランクイン！ビデオ」または「クランクイン！コミック」の会員登録が必要となります。いずれかの会員登録によって、ビデオ・コミック両方のサービスをご利用いただくことができます。
※3. 2022年3月31日の最終の株主名簿に記載された株主様への発送分より、株式併合により発行基準を変更する予定ですが、実質的な発行基準に変更はございません。

会社概要／株式情報／株主メモ（2021年3月31日現在）

会社情報

社名	ブロードメディア株式会社
英文社名	Broadmedia Corporation
設立	1996年9月5日
資本金	600,000千円
従業員	352名（連結439名）
URL	https://www.broadmedia.co.jp/

取締役および監査役（2021年6月25日現在）

代表取締役社長	橋本　太郎	常勤監査役	古屋　俊一
取締役執行役員	久保　利人	監査役	北谷　賢司
取締役執行役員	桃井　隆良	監査役	佐藤　淳子
取締役執行役員	押尾　英明	監査役	粂川　操
取締役	嶋村　安高		
取締役（社外）	山田　純		

※ 古屋俊一、北谷賢司、佐藤淳子および粂川操は、社外監査役であります。

株式の状況

発行可能株式総数	128,000,000株
発行済株式の総数	79,147,323株
株主数	17,956名

※発行済株式の総数には、自己株式（2,303,027株）を含んでおります。

所有者別株式分布

	持株数（千株）	出資比率（%）
個人その他	67,896	85.78
証券会社	6,159	7.78
外国人	1,677	2.12
その他国内法人	2,553	3.23
金融機関	859	1.09

※個人その他には、自己株式を含んでおります。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当基準日	毎年3月31日
中間配当基準日	毎年9月30日
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQスタンダード
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内 一丁目４番１号 三井住友信託銀行株式会社
郵送物送付先・電話照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目８番４号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話　0120-782-031（フリーダイヤル） 受付時間　9:00～17:00（土日祝日を除く）
公告方法	電子公告 （当社ホームページに掲載） https://www.broadmedia.co.jp/ ただしやむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載して行います。

グループ会社

株式会社釣りビジョン
https://www.fishing-v.jp/
設立：1998年3月
所在地：東京都新宿区

ブロードメディアeスポーツ株式会社
https://www.broadmediaesports.co.jp/
設立：2020年2月
所在地：東京都港区

ブロードメディア株式会社
（証券コード：4347）
〒107-0052　東京都港区赤坂8-4-14 青山タワープレイス6F

ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C022915
VEGETABLE OIL INK
10820864(08)